

第5回小松川中学校 統合準備委員会 議事録(要旨)

【日 時】令和3年3月23日(火) 19:00~20:10

【場 所】小松川第二中学校夜間学級仮設校舎 1階会議室

【主な内容】

1 標準服アンケート集計結果について

- ・令和3年2月20日から3月5日の期間に行った標準服アンケートの集計結果を報告。

2 標準服の対応スケジュールについて

- ・アンケート結果を受け、今後の進め方について想定案を提示。
- ・次回は制服業者選定に向け、小松川中学校の標準服コンセプトについて検討していく。

3 学用品等について

- ・1月に開催した学校部会にて学用品について検討した原案について報告。

(以下、意見交換内容)

- ・体の成長に伴う買い替えは仕方ないが、統合に伴って制服を買い替えるのは難しいと思う。制服以外の学用品も含めてトータルの費用が大きいことも考慮して検討して欲しい。

葛西中では現在、制服混在期間を設けているが、小松川中でも混在期間を想定して考えていきたい。〔事務局〕

- ・アンケートの回答を見て、この会の意見と保護者の意見で方向性の違いが少なく安心した。ポロシャツに関しても、反対意見が少なかったので、統合校では反映されるだろうと思っている。

- ・制服以外の学用品を前倒しして変更する予定のものはあるか。

体育着、通学靴、上履きについては令和4年度に変更を予定している。〔事務局〕

- ・体育着や通学靴は一つの販売店が独占するような形ではなく、これまでの販売店への配慮も考え、他社が参入できる機会を設けることはできるか。

小松川二中は令和3年度に通学靴を変える。変更にあたり、現販売店を含めた4社の製品を比べ、生徒会にも使用感などを見てもらい、最終的には現在とは違う業者に決まった。現販売店の在庫整理に関しては、新たな業者と直接やり取りしてもらった。

学校部会には指導室も関わっているので、これから学校と話し合いながら固めていく。ご意見いただいた視点も含めて部会の中で検討していきたい。〔事務局〕

- ・一つのメーカーの製品が複数の販売店で取り扱えるのか、各販売店がメーカーと契約して取り扱

うのか、または、同じようなデザインと機能性で複数のメーカーの製品を選んで買えるのか、現状をふまえ、自由競争の方が安くて質のいいものが入手できると思う。

既存の販売店がそれぞれのメーカーの製品を販売店で取り扱うことが可能なのかという点も含めて検討していきたい。〔事務局〕

- ・上履きは学校によっては機能性から一つに絞っていることがあるので、販売店が限定されることもあり得る。
- ・小松川三中の販売店は夜遅くまでやっているお店もあるので、保護者は助かっている。一方で、小松川一中の販売店は閉まるのが早いので、仕事終わりに買いに行こうとするとすでに閉まっていることが多い。そのような側面も踏まえると複数店舗あることは良いと思う。
- ・統合準備委員会はこれからも続いていくのか。
統合時まで継続して開催させていただく。その中で学用品については学校部会を中心に、PTA 規約等は PTA 部会を中心に進めていただき、統合準備委員会で報告、共有を行っていく。〔事務局〕
- ・今年の一年生が三年生になる時期に統合する。今までのコミュニティと違うところもあるので、クラス編成のことや、受験に専念できる体制づくりなどはどう考えているのか。
2年間かけて指導室が関わりながら、学校中心に検討していく。〔事務局〕
- ・子どもたち同士の交流についてはどう考えているのか。
実際に統合してきた学校の例では、事前に交流を行っている。統合時に両校の生徒が円滑に新しい学校で生活していけるような交流を視野に入れて取り組んでいく。〔事務局〕
- ・今まで別々のテストで取り組んできた子どもたちが、新しいテストを受けるのは大変ではないか。
指導室も関わりながら、学校中心に教育課程について検討していく。生徒たちの交流だけでなく先生同士の交流も視野に入れながら両校すり合わせを行っていく。〔事務局〕
- ・部活も三年最後の大会は合同チームで参加すると思うが、2年間で部員が少ない部があるなら両校で合同練習を行ったり、一緒に試合に参加したりすることもできれば良いと思う。
統合していきなりレギュラーを選ぶというのは難しいと思うので、事前に交流することも含めて検討していきたい。〔事務局〕

以上